

平成 19 年 8 月 29 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒田 直樹  
コード番号 1605 東証第 1 部  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 宮本 修平  
電話番号 03-5448-0205

スリナム共和国海域 ブロック 31 への参入について

国際石油開発帝石ホールディングス株式会社は、子会社の帝石スリナム石油㈱を通じて、MAERSK OIL AND GAS AS社（本社デンマーク）からスリナム共和国海域ブロック31における35%の権益を取得することについて、スリナム共和国政府当局の承認を得ましたのでお知らせいたします。

ブロック 31 は、2004 年 11 月に MAERSK OIL AND GAS AS 社の子会社 MAERSK OIL SURINAME BV（以下「MAERSK OIL」）が生産分与契約により取得した鉱区であり、新規物理探査データに基づく技術評価作業が現在行われています。本鉱区の南方沿岸部ではスリナム国営石油会社によって商業油田が開発されておりますが、海域においては、多くの油ガス徴が確認されているものの、これまでに本格的な探鉱活動が行われてきておらず、今後、石油・天然ガスの発見が有望と期待されています。同鉱区の概要は以下の通りです。

- (1) 鉱区位置： スリナム共和国海上（首都パラマリボより北方に約 40km）  
水深約 20～130m
- (2) 鉱区面積： 約 13,860 km<sup>2</sup>
- (3) 権益構成： MAERSK OIL 65%、帝石スリナム石油㈱ 35%

当社グループは、中南米において、既にメキシコ、ベネズエラおよびブラジルでの石油・天然ガスの探鉱・開発・生産事業を実施しております。本邦企業として初めて同共和国の石油の探鉱・開発事業に参入することにより、当社グループによる中南米地域での一層の事業拡大を目指してまいります。

以 上

# ブロック31 鉱区位置図

